

地域防災力の向上を

「日本防災士会」京都府支部発足

地域の防災力を高めようとボランティアで活動しているNPO法人「日本防災士会」(注)の京都府支部が5日設

けに、身近な地域で防災活動に貢献しようとして

立され、京都市内で總會を開きました。阪神・淡路大震災をきっかけに、

総会では、「地域住民とともに歴史ある京都を災害から守るため、

地域防災コミュニティづくりと地域防災力の向上を目指す」とした

趣意書と規約を承認。当面25人の防災士が府内3地域で活動することを確認しました。

支部長に選出された田中英樹さんが「大規模自然災害が増加する中で被害を最小限にとどめるため、自治体や関係機関、各種団体と連携しながら、縁の下

の力持ちとして安心安全のまちづくりに貢献したい」と決意を述べました。日本防災士会理事長、関西の各支部から激励と連帯のあいさつがあり、京都支部の2人の防災士が、地域で取り組んでいる防災行動マニュアル策定や啓発活動などを報告しました。

選出された役員は次の通り。支部長 田中英樹、副支部長 五十川和夫、神田まり子、太田興、森本隆、白瀧雅章、会計監査 中原弘志

(注)日本防災士会 防災士の資格を有する有志で構成。会員数は約6千人。地域の防災活動や防災活動計画の策定・実施に関し、指導的役割を果たすことを目指しています。



報告する田中支部長

全のまちづくりに貢献したい」と決意を述べました。日本防災士会理事長、関西の各支部から激励と連帯のあいさつがあり、京都支部の2人の防災士が、地域で取り組んでいる防災行動マニュアル策定や啓発活動などを報告しました。

選出された役員は次の通り。支部長 田中英樹、副支部長 五十川和夫、神田まり子、太田興、森本隆、白瀧雅章、会計監査 中原弘志

「戦争法案」に反対を

「谷善、語るつどい

「谷口善太郎をしのぶ会



善太郎 山の福を語るのしん 隆夫・教授が画『狐』を解説月に公で、敗ものだ主義をとなつ日本